

講演会のご案内

外国人投資家の日本株の見方・アクティビストとの付き合い方

講師

菊地 正俊 (きくち まさとし) 氏 CMA
みずほ証券株式会社 エクイティ調査部
パン・アジアチーフ株式ストラテジスト

日時

2019年 8月 5日 (月)
16:00 ~ 17:30 (受付開始15:30)

会場

日経茅場町カンファレンスルーム

東京都中央区日本橋茅場町2-6-1
日経茅場町別館 地下1階

地図

講演内容

日本株は年初来、他国に対してアンダーパフォームし、外国人投資家の日本株に対する投資姿勢も冷えたままである。一方で、米国大手アクティビストが日本株に参入して、一定の成果を見せるなど、アクティビスト活動の活発化が日本株復活の今後の鍵になる可能性がある。東証の市場構造の見直しなど、さらなるコーポレートガバナンス改革への期待もある。外国人投資家、特にアクティビスト動向にフォーカスしながら、今後の日本株市場の見通しについて語る。

講師略歴

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリリンチ日本証券を経て、2012年より現職。1991年米国コーネル大学よりMBA。日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2019年1位。インスティテュショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2019年1位。著書に「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」(日本実業出版社)、「良い株主 悪い株主」(日本経済新聞出版社)、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」(きんざい)、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」(外国投資家が日本株を買う条件)(日経)、「日本企業を強くするM&A戦略」(外国投資家の視点)(PHP)「お金の流れはここまで変わった」(外国投資家)(洋泉社)、「外国投資家を買う会社・売る会社」(TOB・会社分割によるM&A戦略)「企業価値評価革命」(東洋経済)、「訳書に「資本主義のコスト」(洋泉社)、「資本コストを活かす経営」(東洋経済)がある。

参加料 (消費税込み)

当日会場にて電子マネー/現金でお支払い下さい。

① **1,000円** CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生

② **無料** ①のうち首都圏(※)以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)

③ **2,100円** 日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記1.以外の方)

④ **1,000円** 同PB資格取得者で首都圏(※)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。

⑤ **3,100円** 上記①～④以外の方

(※) 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

申込方法

[こちら](#)をクリックし、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。入力・送信の上、参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は会場受付に提出して下さい。マイページに登録している方(ID・パスワード取得者)は、マイページからお申込み下さい。

申込み期限

2019年
7月29日(月)

申込はこちら



問合せ先

日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
TEL 03-3666-1515
FAX 03-5640-4529
メール seminar@saa.or.jp